

## 第21回 デュアスロン inしんごう 募集要項

- 【主催】 神郷デュアスロン実行委員会  
 【共催】 岡山県トライアスロン協会  
 【後援】 新見市 新見市教育委員会 O H K岡山放送 (公財) O H Kスポーツ振興財団  
 【大会期日】 2018年7月1日(日)  
 【大会事務局】 神郷温泉  
 【競技場所】 新見市神郷高瀬 デュアスロン高瀬コース

- 一般の部  
 1stRUN : 神郷温泉 → 高瀬ダム湖畔 (1周)  
 BIKE : 神郷温泉 → 次のコースを2周回 (市道梅田線→県道新見多里線→神郷第一スキー場→県道新見多里線)  
 2ndRUN : 神郷温泉 → 高瀬ダム湖畔 (1周)
- ジュニアの部 (中学生)  
 1stRUN : 神郷温泉 → 神郷温泉施設内特設コース  
 BIKE : 神郷温泉 → 市道梅田線→県道新見多里線→神郷第一スキー場折返しコース  
 2ndRUN : 神郷温泉 → 神郷温泉施設内特設コース
- ジュニアの部 (小学生)  
 1st RUN ・ BIKE ・ 2nd RUN : 神郷温泉施設内特設コース
- リレーの部 (一般のみ)  
 1stRUN : 神郷温泉 → 高瀬ダム湖畔 (1周)  
 BIKE : 神郷温泉 → 次のコースを2周回 (市道梅田線→県道新見多里線→神郷第一スキー場→県道新見多里線)  
 2ndRUN : 神郷温泉 → 高瀬ダム湖畔 (1周)

【競技内容】	1st RUN	BIKE	2nd RUN	制限時間	備考
一般の部	6.00 km	30.00 km	6.00 km	3 時間	以上の競技を同一人が連続して行う
ジュニアの部					
中学生	1.53 km	8.60 km	1.53 km	1 時間	以上の競技を同一人が連続して行う
小学生(5・6年)	0.95 km	3.50 km	0.95 km		
小学生(3・4年)	0.50 km	0.95 km	0.50 km		
小学生(1・2年)	0.20 km	0.50 km	0.20 km		
リレーの部	6.00 km	30.00 km	6.00 km	3 時間	以上の競技を同一人が連続して行う

- 【募集定員】 300人 内訳：一般の部及びリレーの部 200人 ジュニアの部 100人(小学生・中学生)  
 ※申込は先着順とし、募集定員になり次第締めきるものとする

【大会日程】	6月30日(土)	7月1日(日)	備考
1 受付 ... 15:00 ~ 17:00	1 受付 ... 6:30 ~ 7:20	2 開会式 ... 7:30 ~ 7:50	◇受付は[ゲートピア] ◇開会式・競技説明及び表彰式は [ゲートピア]
	3 競技説明 ... 7:50 ~ 8:05	4 競技開始(Jr.) ... 8:50 ~ 10:00	◇大会当日の受付について 前日に受付を終了している方は不要
	5 競技開始(一般・リレー) ... 10:30 ~ 13:30	6 表彰式 ... 14:00	◇日程等は都合により変更する場合あり ◇下見は前日までに必ず行うこと

- 【車検】 全て自己責任において、事前に整備しておく  
 【参加資格】 健康で完走できる体力を持っている者  
 高校生又は18歳以下の者が参加する場合は、保護者の同意を必要とする  
 中学生以下の者が参加する場合は、保護者の付き添いが望ましい

【参加費】	J T U加盟選手	一般(高校生以上)	中学生	小学生	リレー
	6,000円	7,000円	4,000円	3,500円	8,000円

J T U加盟選手は必ず申込書にJ T U登録番号を記入すること(ない場合は一般選手の参加費となる)  
 ※リレーは一人当たり 4,000円(J T U登録も同様)

※エントリー料の他に別途手数料がかかる

- 【申込方法】 T R I - X レースカレンダーから申し込みいただき、案内される方法で参加料を支払うこと。  
 参加料支払後に受付完了となる。

T R I - X レースカレンダー <http://www.tri-x.jp/>

- 【締め切り】 2018年5月15日(火)

- 【出場許可証】 競技出場者には事務局から出場許可証を発送する  
 出場許可証は大会受付時に持参し、事務局に提示すること  
 【宿泊等】 宿泊施設内容及び料金等は「宿泊施設のご案内」に記載しているとおり  
 宿泊を申し込まれる予定の方は、神郷温泉(0867-93-5106)に直接申し込むこと  
 希望人数により、宿泊希望施設及び宿泊料金に添えない場合あり

- 【その他】 大会当日の開会式及び競技説明には必ず出席すること  
 大会はチップで記録計測を行う  
 レース終了後チップは速やかに大会本部に必ず返却すること  
 チップを返却されなかった選手には、後日実費を請求する(5,000円程度)  
 ※レースに必要なと思われるものは、各々が全て持参すること

- 【主催者支給】  
 競技用レースナンバー(ゼッケン)  
 完走証  
 エイドステーション飲料  
 参加賞(地元特産品)  
 軽食

## 競技参加上の注意事項

- 1 ルールは日本トライアスロン連合（JTU）のルール必読の上参加すること。
- 2 参加者の安全を確保するため、競技委員がこれ以上競技の続行が不可能と判断した場合は、本人の意思にかかわらず中断される権限を有することを承諾すること。
- 3 大会当日の万一の事故については、主催者にて応急処置はするが、自己の不注意については責任を負わない。
- 4 健康保険証を必ず持参すること。
- 5 傷害保険契約は、主催者において参加者（ボランティアを含む）全員を被保険者として契約するが、万一の事故に備え各自でも保険に加入して参加することを推奨する。
- 6 使用できるバイクは、ロードレーサー若しくはマウンテンバイクを基本とする。また、自転車競技には硬質のヘルメットを必ず使用
- 7 自転車の車検（事前に行っておく）及び自転車競技コースの下見は必ず行うこと。
- 8 当日の状況により、コースは競技の安全上変更となる場合がある。
- 9 競技ルール・コース等不明な点については、競技説明の時点で確認しておくこと。
- 10 日程に定められた時間を厳守して、速やかな大会運営に協力すること。
- 11 いただいた個人情報は、「個人情報の保護に関する法令」を遵守し、大会運営及び大会に関する情報の通知手段として使用する以外は、本人の承諾がない限り使用しない。
- 12 リレーの部では、第1・第2ランは同じ競技者が行ない、もう1人のバイク競技者とリレーを行なうものとする。

## 申込規約

### 1. 規約の遵守と自己管理責任

参加者は、競技主催者（以下「主催者」と略す。）が設けた全ての規約・規則・指示を遵守し、個人の責任において安全管理・健康管理に十分な注意をはらい競技に参加してください。万一体調などに異常が生じた場合は速やかに競技を中止してください。

### 2. 競技特性の理解と参加適正

参加者は、アレルギー体質や過敏症などの特異体質や既往症など、さらには宗教上その他の理由などにより、競技医療班が緊急医療のために知っておいてほしいことがある場合は、事前に主催者に書面で申告し、また、主催者から要請があれば、健康診断書・負荷心電図証明書などを提出してください。

### 3. 競技の中止勧告遵守と応急処置

参加者は競技に支障があると判断された場合、主催者の競技中止勧告を受け入れてください。または、競技開催中に負傷したり、事故に遭遇しあるいは発病した場合には、医師及び主催者が応急処置を施すことを承諾し、その応急処置の方法及び結果に対して異議申し立てを行わないでください。

### 4. 負傷・死亡事故の免責

参加者は競技中及び付帯行事の開催中に負傷した場合、またはこれらに基づいた後遺症が発生した場合、あるいは死亡した場合においても、その原因を問わず、競技に携わる全ての競技関係者に対する責任の一切を免除いたします。また、参加者に対する補償は競技にかけられた傷害保険内であることを確認承するとともに、参加者は遺言執行人、管財人、近親者などのいずれからも、参加者が被った一切の障害について賠償請求、訴訟の提起及びそれらのための弁護士費用などの支払い請求を行わないことを誓ってください。

### 5. 不可抗力事項の免責

競技が中止になった場合、または競技内容に変更があった場合、さらには競技用具の紛失・破損などによる競技あるいは競技参加に支障が生じた場合においても、主催者に対してその責任を追及しないこと、並びに競技参加のために要した諸経費の支払い請求は一切行わないでください。

### 6. 肖像権などの広報使用と商業的利用

参加者の肖像・氏名・競技歴などが、大会に関連する広報物全般及び報道・情報メディアにおいて使用されることを了承し、これらに付随して主催者・管轄競技団体が製作する印刷物・ビデオ・情報メディアなどによる商業的利用を承諾してください。

### 7. 親族の参加承諾と専属管轄権

参加者は家族・親族または保護者が、本規則に基づく競技内容を理解承諾し、競技参加を承諾していることとし、万一競技に関する争いが生じた場合、その第一番の専属管轄者は、岡山地方裁判所とし、準拠法は日本法とすることを同意してください。



## 競技・その他運営上の注意事項

### 1 総則

大会参加者は、(社)日本トライアスロン連合(JTU)競技規則、大会ローカルルールに従って競技をしなければならない。規則違反者に対しては罰則として、注意、警告、タイムペナルティ又は失格、出場停止を宣告する場合がある。また、大雨警報若しくはゲリラ豪雨等気象状況の悪化に伴う事情により大会運営上安全の確保が出来ないと主催者が判断したときは、競技開始前、競技中にかかわらず競技の変更、中止をすることがある。

### 2 共通事項

#### (1) 競技者のマナー

競技者としてのマナーは守ること。

コースの下見、試走などを行うときは交通規則を遵守し、一般車両や通行人の妨げにならないよう注意すること。

バイクの集団走行、競走は交通違反となる。また、乗車時は必ずヘルメットをかぶり安全には万全を期すること。危険行為や他の競技者への妨害及び大会スタッフへの暴言等は、ペナルティの対象となる。

#### (2) 時間の遵守

大会で定められた時間は遵守すること。

遅刻をした場合競技に出場できなくなるので注意すること。また、やむを得ず主催者側がスケジュールを変更する場合は大会本部にて告知を行うのでよく聞いておくこと。

#### (3) 個人的援助の禁止

デュアスロンは個人競技であり第三者からの援助、助力を受けてはならない。

先頭交代や伴走等、競技者同士がお互いペースメーカーとして競技していると見なされる行為はペナルティの対象とする。

#### (4) コース及び大会規則の理解

コース、大会規則及び道路交通法の定めのある交通規則を理解して大会に出場しなければならない。コースの逸脱や、交通違反に対する責任は競技者個人が負う。

トランジションエリア及び周回チェック付近では、スタッフの指示に従うものとし、危険な割り込みや追い越しはしない。

#### (5) ウェアー及び競技用具

ウェアの規定はないが、競技を進めるうえで危険と思われる装飾品、備品類を身につけてはならない。

#### (6) レースナンバー

大会主催者が支給したものを使用し、折り曲げ、変造を禁止する。

レースナンバーが常に確認できる位置に確実に取り付けること。

競技中のレースナンバーの欠如は罰則の対象となる。(レースナンバーベルトの使用は可)

#### (7) 競技の中止と告知

大会スタッフは、競技者が過度の疲労、事故、競技力不足などにより競技続行に支障があると判断した場合には、競技を中止させる権限がある。

競技者が競技を中止した場合は、審判員に申し出るとともに、競技者自身若しくは当該競技者代理人が大会本部へ申し出るものとする。

### 3 登録・競技説明会

テクニカルなバイクコースを理解していただくため、競技説明会への出席を義務付ける。また、競技説明会を欠席した場合は、本大会に出場できない場合もありうる。

### 4 トランジションエリア

#### (1) 持ち込み規制及び立入規則

トランジションエリア内に持ち込む用品は、競技に必要な用品のみとし、各自で紛失しないように注意すること。個人の所有物の紛失については、主催者は一切の責任を負いかねる。

着替えなどを持ち込むことは出来ないが、最小限のクーラーボックスは競技の妨げにならない範囲で認めるものとする。

競技者・大会スタッフ以外の立入は禁止。競技者の同伴者や応援者にはその旨周知を促すこと。

#### (2) バイクのセット

バイクは、バイクラックの指定場所(レースナンバーを表示)に、サドル前部を掛けてセットすること。

### (3) 乗車、降車位置

トランジションエリア内でのバイク乗車は一切禁止とする。  
バイクスタート時は、乗車ラインを前輪先端が越えてから乗車するものとする。また、バイクフィニッシュ時は、降車ラインを前輪先端が越える前に降車し、バイクラックまで押していくこと。

### (4) ヘルメットの着用

ヘルメットは、バイクラックからバイクをはずす前にかぶり、ストラップを確実に締める。そして、バイクラックにバイクを掛けるまで、ストラップをはずしたり、ヘルメットを脱ぐことを禁止する。

### (5) バイクのピックアップ

全競技者のバイク競技終了後（審判長の判断により早まることもある）に許可する。

### (6) エイドステーション

エイドステーションは、スタート地点、トランジションエリア内、バイク折返し地点及び一般の部のランコースに設置する。

エイドステーションでのコップなどは所定の場所へ捨てること。後続競技者の安全確保と、地域の方への迷惑にならないよう心がけること。

## 5 バイク競技

### (1) バイク及び用具

使用できるバイクは、ロードレーサーを基本（マウンテンバイク、クロスバイクも認める）とし、競技者の責任においてよく整備されていること。

改造またはひび割れたヘルメットの仕様等の使用は禁止する。

### (2) 安全の確保

走行中はキープレフトを厳守し、お互いのドラフトゾーンを厳守する。

追い越しは、必ず後方を確認し声を掛けて右側から追い越しを行うこと。また、追い越しの可否は各自の技量にあわせて判断すること。

追い越される側は走行ラインを変更しないこと。

重大事故を防ぐため、危険を伴う場所（減速ポイント等）での減速を確実にし、大会スタッフの指示に従うこと。

エアロバーの装着は許可するが、十分に注意して（しっかりと前方をみて）走行すること。

緊急事態発生時、緊急車両（救急車等）走行時は減速し、左側徐行、又は大会役員に従うこと。

### (3) コース規制

左側通行とするが、競技者には危険回避義務がある。常に前方および周囲に注意して競技すること。

## 6 ラン競技

### (1) 総合フィニッシュ

フィニッシュの際は、ナンバーカードを整え、サングラスをはずすこと。

一度フィニッシュした競技者は、再フィニッシュをしてはならない。

## 7 その他

(1) 大会当日の万一の事故については、主催者側にて応急処置を行います。自己の不注意については責任を負わない。

(2) 傷害保険契約は、主催者にて参加者（ボランティアを含む）全員を被保険者として契約するが万一の事故に備え各自でも契約し参加されることを推奨する。

(3) 日程に定められた時間を厳守して、速やかに大会運営が進むよう努めること。

(4) 計測チップは、競技終了後、速やかに大会本部へ返却すること。返却がない場合は後日チップ代金を実費にて請求するものとする。

# J T Uルール及びローカルルールに関する資料

今大会は、第21回デュアスロン in しんごうの開催主旨をJ T Uルールと併用いたします。

## バイク (BIKE)

- ・自転車はロードレーサー（マウンテンバイク、クロスバイクも可）を基本とします。ただし、ジュニアはこれに限りません。
- ・レースナンバーはサドル下部のフレーム右面及び左面の確認できる位置に、しっかりと貼り付けてください。（レースナンバーベルトの使用は可）
- ・バイク競技に移る場合バイクラックからバイクを降ろす前にヘルメットを着用し、ストラップをしっかり締めてください。（ジュニアのヘルメット使用は、通学用子供ヘルメットも可とします。）
- ・バイクからラン競技に移る場合バイクラックにバイクをかけるまではヘルメットを着用しバイクを掛けてからヘルメットとストラップをはずしてください。
- ・バイクは左側走行で右側追い越しとします。追い越しを行う場合は、声をかけてから右側を追い抜くようにしてください。また、二重追い越しは危険ですので注意してください。
- ・エイドステーションでの補給時やバイク周回チェックポイント付近では、十分減速してください。
- ・チェックポイントはUターン箇所（神郷第一スキー場經由木谷地区折り返し）となります。
- ・バイクコースは周回コースとなります。2周回ですので個人の責任で管理してください。  
※ジュニアの部  
小学生5・6年生 外部コース1周回  
小学生3・4年生 特設コース1周回  
小学生1・2年生 特設コース1周回  
中学生 外部コース1周回
- ・下り坂は全て追い越し注意とします。

## ラン (RUN)

- ・コースを間違えた場合は、間違えた位置まで戻りコースに復帰してください。途中からの復帰はショートカットとなり失格の対象となります。
- ・レースナンバーは前面・背面の常に確認できる位置に、4隅をしっかりととめてください。（レースナンバーベルトの使用は可）  
※ジュニアの部 第1ランは施設の周囲を回りますが、小学校1・2年生の部は折り返しとなります。第2ランは同じコースを走ります。
- ・同伴フィニッシュは許可します。
- ・レースナンバーをつけた選手の再フィニッシュは禁止します。
- ・フィニッシュのときは、サングラスをはずして最高の笑顔をお願いします。

グリーンミュージアム神郷



1st RUN	0.20km	→→
BIKE	0.50km	→→
2nd RUN	0.20km	→→

# 21th デュアスロンinしんごう

## 小学生3・4年 コース

グリーンミュージアム神郷

スタート・フィニッシュ及びチェックポイント

多目的広場  
(駐車場)

大会本部

交流山村体験館

トランジットエリア

左折

1st RUN スタート

フィニッシュ

1st RUN →  
2nd RUN →

← BIKE

1st RUN 0.50km →

BIKE 0.95km →

2nd RUN 0.50km →

受付・開会式・表彰式会場

RUN 左折

BIKE 直進

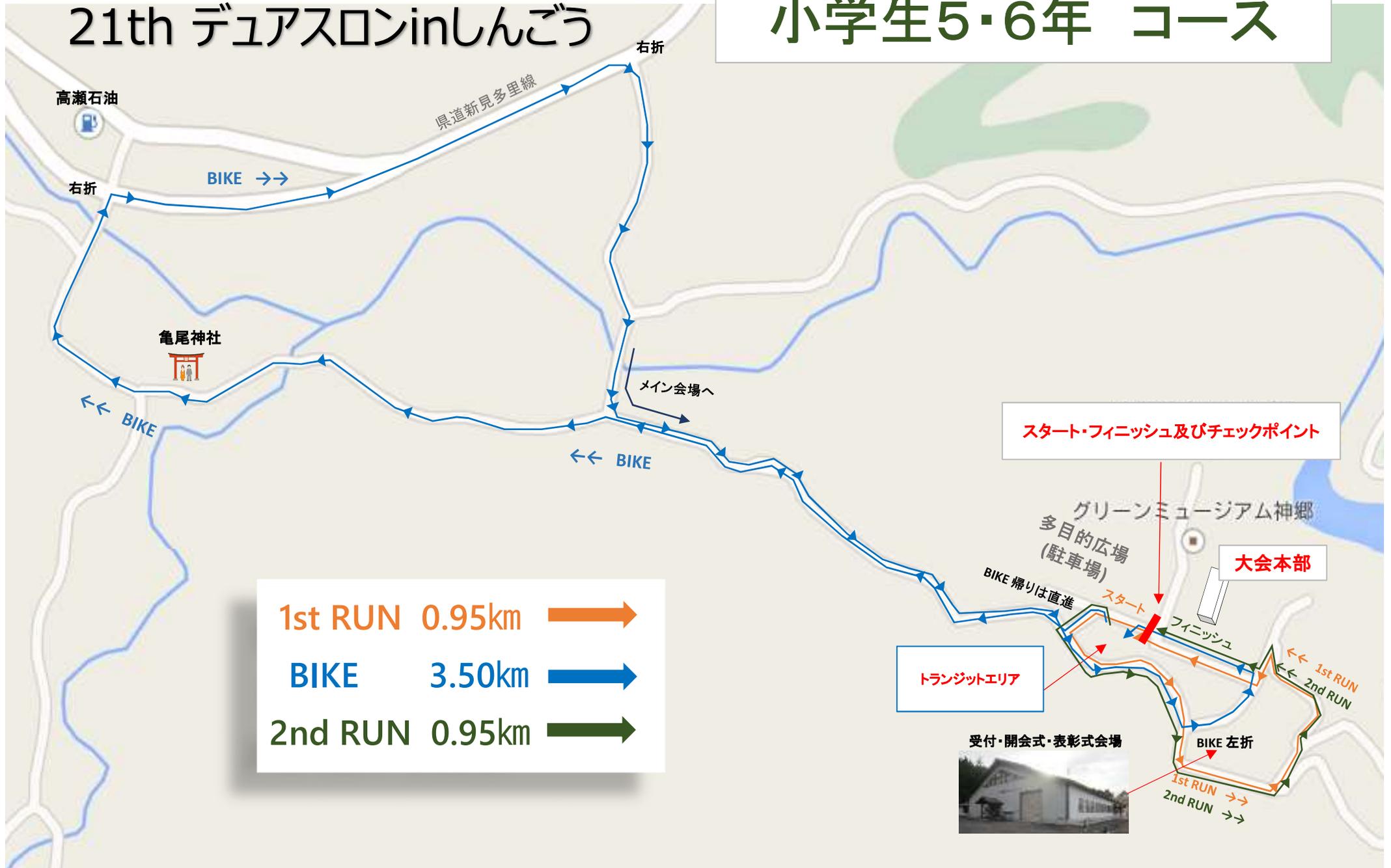
BIKE →

ゲートピアへ入る



# 21th デュアスロンinしんごう

## 小学生5・6年 コース



# 21th デュアスロンinしんごう

## 中学生 コース



神郷第一スキー場  
折り返し地点  
神郷第一スキー場へ入る

1st RUN	1.53km	
BIKE	8.60km	
2nd RUN	1.53km	



受付・開会式・表彰式会場

# 21th デュアスロンinしんごう

## 一般・リレー コース

鳥取県

鳥取県境

木谷公会堂

折り返し地点

コース 鳥取県教へ向けて

高林寺

旧高瀬小

直線

三叉路

左折

左折

高瀬石油

直進

右折

県道新見多里線

11

ゴルフ場

新郷老人憩の家

至新見



神郷第一スキー場

折り返し地点

神郷第一スキー場へ入る

BIKE 2周回

1st RUN →→

←← 2nd RUN

1st RUN →→

←← 2nd RUN

2nd RUN →→

高瀬川ダム

1st RUN 6.00km →→

BIKE 30.00km ⇄⇄

2nd RUN 6.00km →→

109



# 神郷温泉 宿泊施設案内

## 温泉施設

神郷温泉は、春の新緑、夏の涼風、秋の紅葉、白銀の冬と様々な趣を変える美しい自然にまつまれた魅力いっぱいの温泉です。庭園が望める浴室は、中温の湯等3つの湯とサウナが楽しめ、緑に囲まれた露天風呂、庭園を見ながらの体養で身体も心もリフレッシュできます。



## みどりの館

受付等の事務所があり、宿泊施設・レストランがあります。



## 屋外活動センター

多目的広場、交流山村体験館、「みどりの館」等の施設があり、サッカー、野球等により若者がコミュニケーションを図っています。



## 施設料金表

No.	施設名	室数	宿泊料金
①	みどりの館	7室(3~4人)	4,100円
	子ども料金(小中学生)		2,800円
	2F研修室(相部屋となります)		2,500円
②	屋外活動センター	6室(4人)	4,100円
	子ども料金(小学生)		2,800円
③	バンガロー(かし)	1施設(6人用)	17,500円
④	バンガロー(ぶな)	1施設(6人用)	17,500円
⑤	バンガロー(赤松)	1施設(6人用)	17,500円
⑥	バンガロー(白樺)	1施設(6人用)	17,500円
⑦	バンガロー(山桜)	1施設(6人用)	17,500円
⑧	バンガロー(こぶし)	1施設(8人用)	22,500円
⑨	バンガロー(けやき)	1施設(8人用)	22,500円
⑩	バンガロー(もみじ)	1施設(8人用)	22,500円
-	オートキャンプ場	大型サイト	5,400円
		大型2家族	7,600円
		普通サイト	4,300円

### ■一泊2食付き料金

料金区分	料金
大人(高校生以上) 1泊2食付	7,000円
中学生	5,100円
小学生	4,400円

### ■お食事料金

料金区分	朝食料金	夕食料金
大人(高校生以上)	1,000円	1,500円
中学生	800円	1,200円
小学生	600円	800円

※ ①・②については1人当たりの価格となります

※ 価格は全て税込みの価格となります

※ ①については図面にはいっていません

※ 上記料金はDuathlon特別料金となっております

宿泊のお問い合わせ・申込み

〒719-2802

新見市神郷高瀬3188-1 神郷温泉

TEL. (0867)93-5106

FAX. (0867)93-5203

URL <http://www.sanbg.com/singou/>

新見市ホームページ「観光情報」の神郷エリアでもご覧になれます